

電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	文化・スポーツ経営学特論		
英文授業科目名	Topics on Culture and Sport Management		
開講年度	2007年度	開講年次	
開講学期	後学期	開講コース・課程	博士前期課程
授業の方法		単位数	2
科目区分	電気通信学研究科-人間コミュニケーション学専攻-専門科目		
開講学科・専攻	人間コミュニケーション学専攻		
担当教官名	大鋸 順		
居室	東1-403		

公開E-Mail	授業関連Webページ

【主題および達成目標】
<p>主題：本講義は、文化の社会的価値、価値の創造・伝承メカニズムの理論解明を問題にするものであり、具体的には、文化・スポーツ経営学の構造や方法論の検討（一般経営学と文化・スポーツ経営学の比較、日本における経営学と外国における経営学の比較分析を含む）、文化・スポーツ現象の経済的側面の検討（消費動向及消費者ニーズの分析、産業構造の検討、制度の問題を含む）、文化・スポーツ経営現象の検討（公共・民間・民間非営利組織にみられる経営現象の分析、経営組織の検討、経営過程の検討、マーケティングの研究を含む）を展開する。</p> <p>達成目標：文化（スポーツを含めて）特性の理解、文化経営のあるべき姿及び方法論の理解。</p>

【前もって履修しておくべき科目】

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
<p>総合文化上級科目テーマ別セミナーの「スポーツマネジメント」及び人間コミュニケーション学科専門科目の「身体文化コミュニケーション論」の一部を発展させた科目であり、これらの科目を履修しておくことが望ましい。</p>

電気通信大学 平成19年度シラバス

【教科書等】

- 1) 体育・スポーツ経営学講義：八代勉、中村平:大修館書店（2002.4）
- 2) スポーツ経営学：山下秋二、畑攻、富田幸博：大修館書店（2000.3）
- 3) 経営学の基礎：深山明、海道ノブチカ：同文館出版（2003.1）
- 4) アマルテイヤ・セン（1988）：「福祉の経済学」鈴村興太郎訳、岩波書店
- 5) 池上惇、植木浩、福原義春（1998）：「文化経済学」有斐閣
- 6) 後藤和子（2005）：「文化と都市の公共政策」有斐閣
- 7) ピーター・M・センゲ（守部信之訳）（2001）：「最強組織の法則（The Fifth Discipline-The Art & Practice of the Learning Organization-）」徳間書店
- 8) G.R.Mline and M.A.McDonald（1998）：「Sport Management - Managing the Exchange Process - 」Jones and Bartlett Publishers.Inc
- 9) L.P.Masteralexis, C.A.Barr and M.A.Hums（2005）：「Principle and Practice of Sport Management」Jones and Bartlett Publishers.Inc

【授業内容とその進め方】

- 1) 文化・スポーツ経営学“考”
 - ・日本におけるスポーツ経営学の展開
 - ・アメリカにおけるスポーツマネジメントの展開
 - ・スポーツ経営学の展望
- 2) 文化・スポーツ現象の経済的側面の把握
 - ・文化経済学的視点
 - ・スポーツ消費とサービス経済化
 - ・スポーツをめぐる公共・民間・民間非営利の経済活動
 - ・経済システムと文化・スポーツ

3) 文化・スポーツ経営現象の理解

- ・バリューマネジメント：スポーツプロダクトの視点から
- ・経営組織論：Learning Organizationの視点から
- ・事業論：Marketingの視点から
- ・経営現象の分析法

4) まとめ

注：講義中に、参考文献の輪講及びプレゼンテーションを行う。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

出席状況、プレゼンテーション、レポート等を総合的に判断する。

【オフィスアワー：授業相談】

月曜日午後

水曜日午後

金曜日午後

注：事前に連絡のこと。

【学生へのメッセージ】

文化・スポーツに興味のある院生を対象にする。

【その他】